

○令和6年7月17日 経済委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年度テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では今年度のテーマを「スタートアップ創出支援について」、「県産品の魅力発信と戦略的な販路拡大について」及び「耕畜連携について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、有限会社森末牧場（仲多度郡まんのう町）を訪問し、耕種農家と連携し、県内で牛の粗飼料を生産することで飼料自給率を向上させる取組等について説明を受け、質疑を行いながら、建設中の堆肥舎等の施設や飼料作物の圃場の視察を行いました。



次に、西野金陵株式会社多度津工場（仲多度郡多度津町）を訪問し、沿革や国内外への県産酒類の魅力発信と戦略的な販路拡大、新商品開発に向けた取組などについて説明を受け、質疑を行った後、工場の視察を行いました。



最後に、公益財団法人かがわ産業支援財団（高松市林町）を訪問し、同財団のスタートアップ支援の取組や、ネクスト香川に入居している株式会社Soillook（ソイルック）の業務概要などについて説明を受け、質疑を行った後、施設の視察を行いました。

